



平成28年(2016年)
4/20
第1403号



人口と世帯数 平成28年4月1日現在

◎住民基本台帳登録数	前月比
男	93,131人 60人増
女	95,445人 61人増
計	188,576人 121人増
世帯数	87,987世帯 127世帯増

発行：小平市 編集：企画政策部秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp ◇小平市公式ツイッター @kodaira_tokyo



新1年生、入学おめでとう

4月6日(水)に市立小学校の入学式が行われ、今年度は1,627人が新入生となりました。当日は晴天に恵まれ、満開の桜のもと、真新しいランドセルを背負った新入生たちが元気に登校しました。新しい友達とおしゃべりする様子に、楽しい学校生活を送る姿が目につかぶようです。

グリーンロード推進協議会

ふるさと手づくり郷土賞受賞

小平市グリーンロード推進協議会が、国土交通大臣表彰の第30回「手づくり郷土賞」を受賞しました。「手づくり郷土賞」とは、全国各地で、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業などを貴重な資源として再認識し、積極的に活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例に授与されるものです。小平市グリーンロード推進協議会は、小平グリーンロードの水と緑の育成・管理に関わって、豊かで活力のあるふれあいのまち、喜びと楽しみをわかちあえる住みよい小平を築くことを目的として、平成10年に設立されました。現在84人の会員が5つの部会に分かれ、小平グリーンロード沿いの草花の手入れやブロンズ像の管理、市内のイベントでのPRなどを行い、歴史的資源である小平グリーンロードの発展に貢献しています。また、灯りまつりや収穫祭などのイベントを主催するとともに、自然と潤いのある街づくりを目指し、小平オープンガーデン事業の推進も行っています。

とき 5月8日(日) 午前10時
午後3時 荒天中止

ところ 中央公園

※車で来場する方は、中央公園駐車場または小平第十五小学校校庭臨時駐車場へ駐車してください。

内容 ▽苗木、食物資源堆肥、かぶとむしの幼虫無料配布

▽生協商品の無料試食会

▽種苗交換会

▽みどりの相談所(要申込み、詳しくは、問合せ先へ)

▽スタンラリー(10ある体験プログラムのうち、6つを体験した方に記念品を贈呈。一部有料)

▽ステイジイベント(どんぐりの里親制度セレモニー、花のフーケづくりデモンストレーション、草笛演奏、コダレンジャー・ぶるべー・ムーちゃん・サッチャーによるキャラクタコーナー、よしもと芸人「運華」のバルーンアートショー、高校生漫才コンビ「パンケーキ」の漫才、ダンスパフォーマンス)

▽体験フース

▽野菜市、園芸市ほか

※配布物はそれぞれ無くなり次第終了。

※雨天の場合、ステイジイベントは中止。

第24回 こだいらグリーンフェスティバル



自然に触れる体験が盛りだくさん

※荒天の場合は、当日の午前8時以降に市役所☎042(341)1211へお問い合わせください。

主催 こだいらグリーンフェスティバル運営委員会、小平市

問合せ 水と緑と公園課☎042(34)9830

定員 20人

持ち物 軍手、長靴、スコップ

※汚れてもよい服装で参加してください。

申込み 5月10日(火)までに、水と緑と公園課へ(電話可、先着順)☎042(346)9556

第1・第3木曜日、第2・第4土曜日の午前

狭山・境緑道 花街道ボランティア部会

狭山・境緑道沿いの新小金井街道東花壇と元気村おがわ東花壇で花の植栽や手入れをしています。

第2日曜日、第4土曜日の午前

玉川上水 自生野草を守り育てる会

商大橋から桜橋までの玉川上水沿いにある自生野草保護ゾーンで、自生野草の保護活動をしています。

5月、11月ごろ

齋藤素巖 グリーンロード美術館部会

狭山・境緑道沿いにある17作品の齋藤素巖ブロンズ像を管理、メンテナンスしています。

水曜日の午前

あじさい公園 あじさいボランティア部会

あじさい公園で、あじさいやその他の花の手入れをしています。

◆会員を募集

それぞれの部会では、小平グリーンロードの発展に協力していただける方を募集しています。小平市グリーンロード推進協議会ではボランティア保険の登録手続きを行います。

問合せ 小平市グリーンロード推進協議会事務局(産業振興課内)☎042(346)9581

花まつり、ほたるの夕べ、収穫祭ほか

小平グリーンロードイベント部会

市内のイベントでグリーンロードのPRをしています。